

平成 21 年 11 月 2 日

日中木材及び木材製品貿易検討会の開催

1. 実施事業

日中木材及び木材製品貿易検討会

1) 会議の主旨

中国は世界第 2 の木材貿易大国であり、日本にとっては、木製家具、木製品の最大の輸入相手国である。近年、欧米諸国は地球環境問題に関わる森林の減少・劣化防止のため、合法木材製品の貿易流通促進の運動が強まっており、欧米木材製品市場は合法性・持続可能性の森林経営が保証された木材製品を要求が広がっている。

日本においても、環境問題に対する関心は高く、消費者の合法木材製品への指向は増大しており、政府のグリーン調達法や林野庁による合法性・持続可能性証明のためのガイドラインに基づく木材表示制度、或いは民間組織による森林認証制度による合法性証明製品の普及が進められている。

聞くとところによれば、中国においても、最近、官民共同による森林認証及び木材流通管理制度の確立が進められており、国際的な NGO による森林認証活動も広がっているという。海外市場へ木材製品を輸出する中国木材企業にとっては当然関心の高い問題であろう。

本年 8 月に開催された日中両国の林業行政のトップ会談では、違法伐採及び関連する貿易への対策について両国が協力を深めていくことで一致し、さらに、日本産木材を中国へ輸出促進することについて中国側が理解されたと伝えられている。

このような状況において、木材及び木製品貿易に関する日中の検討会を開催し、双方の現状と問題点を認識し、意見交換を行って相互の理解を深めることは、今後の日中木材製品の貿易・交流と合法木材製品の普及に意義有るものである。

2) 会議名称：日中木材及び木材製品貿易検討会

主催機関： 日本木材組合連合会
中国木材与木製品流通協会
広東省木材業協会

会議日時：2009 年 11 月 19 日 12:30 ~ 17:300

会議場所：広州琶洲国際展覧会センター

(中国広州市海珠区新港東路琶洲展覧館 C 区 4 号会議室)

会議日程：使用言語は中国語、日本語（通訳者：林業科学研究所木材工業研究所 胡馨芝 副研究員）

入場受付：12:30～13:00・・・・・・（参加者登録名簿、名刺受、アンケート配布）

13:00～13:20 開会式

座長：広東省木材業協会 張健民会長

主催者代表（20分）

発表者：日本違法伐採総合対策協議会委員長

荒谷明日兎（林業経済研究所長）

第1部検討会 座長：中国木材及び木製品流通協会 朱光前会長

13:20～14:00

中国の森林認証及び認証木材の供給制度について（40分）

発表者：中国森林認証作業チーム秘書長 陸文明

14:00～14:50

日本の合法木材供給体制及びグリーン購入法について（50分）

発表者：日本違法伐採総合対策協議会委員長 荒谷明日兎（日本林業経済研究所長）

14:50～15:20 講演前提質疑（30分）

15:20～15:40 休憩

第2部検討会 座長：全国木材組合連合会主任研究員 林 良興

15:40～16:00 中国木材及木製品流通協会の合法木材流通に対する態度と対策(20分)

発表者：中国木材及木製品流通協会 朱光前会長

16:00～16:30

広東省の木製品生産企業が展開する木材生産流通連鎖管理認証（CoC）の状況 発表者：広東省木材業協会 張健民会長

16:20～16:40

日本の輸入木材製品の品質に対する要求（20分）

発表者：全国木材組合連合会主任研究員 林 良興

16:40～17:10 発表者全体質疑（30分）

17:10～17:30 総括及び閉会の挨拶

座長：全国木材組合連合会